

一般社団法人日本体力医学会定例理事会（2014年9月）議事録

日時：2014年9月18日(木) 午後5時30分～7時00分

場所：長崎大学文教キャンパス 教養教育棟1階
A-12教室

議長：下光輝一理事長

出席者：下光輝一、荒尾 孝、碓井外幸、大野 誠、
小野寺昇、勝村俊仁、川原 貴、栗原 敏、
坂本静男、下村吉治、鈴木政登、武政 徹、
竹森 重、田中喜代次、田畑 泉、永富良一、
西平賀昭、山内秀樹、吉岡利忠各理事、
小林康孝監事、
管原正志（第69回大会長・長崎）、
田島文博（第70回大会長・和歌山）、
立身政信（第71回大会長・岩手）

欠席者：川久保清、定本朋子、田中宏暁、鳥居 俊、
浜岡隆文、福永哲夫各理事、能勢 博監事

はじめに第69回長崎大会の管原正志大会長より挨拶をいただいた。

【審議事項】

1. 前回議事録の承認

理事会開催中に各自で議事要旨の内容確認を行い、訂正等がある場合は申し出ていただくこととし、理事会終了後に承認とすることとした。

2. 日本体力医学会健康科学アドバイザー新規申請者について（碓井称号委員長）

日本体力医学会健康科学アドバイザーの新規申請者7名の氏名リストが提示され、承認された。

3. 男女共同参画学協会連絡会の大規模アンケートフォローアップWG案について（田畑男女共同参画推進委員長）

男女共同参画学協会連絡会が過去に行ったアンケート調査の2次利用のガイドライン案が提示され、承認された。

4. 渉外委員会委員の追加について（永富渉外委員長）

提出資料に基づき、以下1名を追加の委員として承認いただきたいとの依頼がなされ、承認された。

宮下政司（東京学芸大学教育学部芸術スポーツ科学系健康スポーツ科学講座准教授）

5. 脳心血管病予防作成に関する包括的リスクチャート作成の費用負担について（永富渉外委員長）

提出資料に基づき、持ち回り審議で事前に回覧している脳心血管病予防作成に関する包括的リスクチャート作成の費用負担について改めて説明がなされた。チャート案の内容及び費用負担について承認をいただきたいとの依頼がなされ、承認された。

6. オンライン会員名簿について

（下村将来構想検討委員長）

提出資料に基づき、前回デモンストレーションを

行ったオンライン会員名簿システムとは別の会員管理システムについて概要、見積について説明がなされた。機能はアップするが、大幅な費用のアップもあるため、審議の結果、継続審議とした。

7. 財産管理運用規程案について（小野寺総務委員長）

資料に基づき、財産管理運用規程案が提示され、承認された。各地方会の基金について個別に管理・運用していくことになることと説明がなされた。

8. 旅費、謝金等に関する申し合わせ案について（小野寺総務委員長）

資料に基づき、ECSSやACSMの海外招集の際の旅費、謝金等に関する申し合わせ案が提示され、承認された。

9. 選挙管理規程案について（小野寺総務委員長）

提出資料に基づき、選挙管理規程案と役員を選出に関する規定案の内容について議論がなされた。審議の結果、継続審議とした。

【報告事項】

1. 各種委員会報告

1) 総務委員会（小野寺委員長）

2017年愛媛大会の大会長を推薦する準備を進めていくとの報告がなされた。

2) 学術委員会（碓井委員長）

9月20日の評議員会、社員総会で体力科学63巻2号247-257掲載の総説「日本の体力医学の源流と変遷（栗原 敏、鈴木 政登、清田 寛）」を参加者に対して配布を行うとの報告がなされた。

・称号委員会（碓井委員長）

商標登録手続きを行っていた「日本体力医学会健康科学アドバイザー」の査定が完了し、8月29日付で登録が行われ、以後10年間有効である事（更新手続きをすればその後も継続）が報告された。

3) 編集委員会（鈴木委員長）

・依頼総説に関して編集委員会で協議し、依頼総説に関しても査読有り論文とする旨、報告がなされた。

・各種声明文を学会HPに掲載し、PubMedへ申請を行った旨、報告がなされた。今年の秋～冬頃に先方の会議で判定が行われる予定である旨、報告がなされた。

・この1年間で、査読依頼をして査読を辞退した方31名、返事がない方9名と計40名の先生方に査読依頼をしてもらえていない現状が報告された。評議員会・社員総会で査読への協力依頼を改めて伝えるとの報告がなされた。

・この1年間でJPFISMの閲覧者が約20,240名おり、アメリカは7,778名、日本5,252名、イギリス1,500名と報告がなされた。閲覧者はいるが、去年158編の論文の内、引用件数は2件に留まっており、委員会でインパクトファクターを上げる工夫を検討していく旨、報告がなされた。

- ・英文抄録のスケジュールについて、2014年長崎大会及び2015年和歌山大会の社員総会で予告を行い、2016年岩手大会からJPFMS 6号に英文抄録を出す旨、報告がなされた。
- 4) 渉外委員会（永富委員長）
- ・ACSM
来年もACSMへの大学院生・若手研究者参加助成（3名：予算30万円）を行う予定である旨、報告がなされた。
 - ・ECSS
交流シンポジウムの企画案を学会HP上で募集を行っているが、2015年ではなく、2016年の企画案である旨、改めて報告がなされた。
 - ・ISPAH (International Society for Physical Activity and Health)
2016年バンコク大会は現在シンポジウムの提案を受付中であること、2020年の開催地は現在募集中である旨、報告がなされた。
- 5) 広報委員会（武政委員長）
- ・学会HPの英文化を検討中であること、学会ロゴマークを使用したグッズについて検討を行っている旨、報告がなされた。
- 6) 利益相反委員会（坂本委員長）
- ・長崎大会の演題より発表者には最初か最後のスライドに利益相反に関する開示を義務付けたとの報告がなされた。

2. 第70回大会（和歌山）の準備状況 （田島第70回大会長）

第70回大会紹介DVDにより、大会の準備状況等について報告がなされた。

会 期：2015年9月18日(金)－20日(日)

会 場：和歌山県民文化会館,
ホテルアバローム紀の国

テーマ：げん紀の国 和歌山
～オリンピック・パラリンピアンへのスポーツ
医科学と健康増進体力医学の融合～

3. 第71回大会（岩手）の準備状況について （立身第71回大会長）

配布資料により、大会の準備状況等について報告がなされた。

大会長：立身政信（岩手大学）

副大会長：山崎省一（石巻専修大学）

副大会長：永富良一（東北大学）

会 期：2016年9月23日(金)－25日(日)

会 場：アイーナ, マリオス

テ ー マ：東北の再生と復興をめざすスポーツ振興と
体力医学